

株式会社キャビン株式の全株式譲渡について

平成18年4月19日

各位

大和証券エスエムビーシープリンシパル・インベストメンツ株式会社(大和証券エスエムビーシー株式会社の100%子会社、以下「当社」)は、4月19日付で株式会社ファーストリテイリング(本社:山口県山口市、代表取締役会長兼社長:柳井正、以下「ファーストリテイリング」)との間で、当社が保有する株式会社キャビン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:吉江謙二、以下「キャビン」)の普通株式11,547,000株(発行済株式総数の25.70%、議決権所有割合28.86%)の全株式を譲渡する契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

キャビンは婦人服等の企画・販売を行っており、「ザジ」、「イー・エー・ピー」、「アンラシーネ」を主カブランドに全国に187店舗(平成18年2月末日現在)を展開しております。

当社は平成16年9月の資本参加以降、キャビン経営陣及び従業員と一丸となり中期事業計画の達成に向けた各種施策を実行して参りました。具体的には企業価値の向上のための戦略機能の組織化、経営管理手法の高度化、新規出店による売上の拡大、不採算ブランド及び不採算店舗の閉鎖による事業効率の改善、海外生産比率の増加による原価率の低減などさまざまな施策を実行し、平成18年2月期連結決算において4期ぶりの営業黒字転換を実現しております。

当社は、前事業年度までに一定の事業基盤を確立したキャビンが今後更なる成長を実現するために、キャビンの持つ高い事業ポテンシャルをベースに「高収益かつ成長性の高いブランドチェーンの構築」を目指すファーストリテイリングと中長期的なパートナーシップを形成していくことが最善であると判断し、キャビン経営陣の了承の上、今回のファーストリテイリングへの株式譲渡を決定いたしました。

尚、本株式の譲渡日は平成18年4月21日を予定しております。

以上